

問題

以下のA(音楽), B(美術) から, 一題を選んで論述しなさい。

選んだ問題の記号を, 解答用紙の【 】に必ず記入すること。

(注意事項: 解答用紙の1マスを1字とする。句読点も, 行末の場合を除き1字と数える。
算用数字やアルファベットは, 1マ스에 2文字としてよい。)

*原文が常用漢字以外のところは, 一部「ふりがな」をふってある。

*出題に当たり, 原文の一部を変えてある。

A. 次の資料は沼野雄司著『音楽学への招待』(春秋社, 2022年) から, 「はじめに」を一部抜粋したものである。これを読んで, 下の(1)(2)の設問に答えなさい。

この部分に記載されている文章については、
著作権法等の問題から公表することができませんのでご了承
願います。

この部分に記載されている文章については、
著作権法等の問題から公表することができませんのでご了承
願います。

(1) 以上の資料の内容を300字以内で要約しなさい。

(2) 下線部で、音楽学は「学問としての枠組みが形成されたのが19世紀なかほど比較的遅い」と記されている。その理由についてあなたの自身の知識や経験を交え、700字以内で論じなさい。

B. 次の資料は、ヴィゴツキー著、広瀬信雄訳『子どもの想像力と創造』（新読書社、2002年）から一部抜粋したものである。これを読んで、下の（1）（2）の設問に答えなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権法等の問題から公表することができませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章については、著作権法等の問題から公表することができませんのでご了承ください。

（1）この文章を300字以内で要約しなさい。

（2）美術作品を制作したり鑑賞したりするときに使う能力に関するあなたの考えを、資料と関連付けながら、あなた自身の知識や経験を交え、700字以内で論じなさい。

令和6年度入学試験 小論文「出題意図」

(入試情報公開用)

人間発達文化学類 総合型選抜入試 芸術・表現コース

音楽または美術に関する文書資料を提示し、それに関して1000字程度で論述させることにより、読解力、論述能力、および芸術に関する知識や関心を総合的に見ることをねらいとする。